

天文台発 ぽらりす

≪2026年1月号/毎月初めに天文台職員が情報発信します≫



日の出と月の出

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

皆様は「初日の出」をご覧になりましたか。「初日の出」は文字通り、新年に最初に昇る太陽のことです。日本では年神様が宿るとされ、幸運や健康を祈って拝む習慣があります。

ところで日の出や月の出の時刻の定義は覚えていらっしゃるでしょうか。遠い昔のことで私はあまり覚えていませんでした。お忘れの方は一緒に思い出してみましょう！

太陽の場合

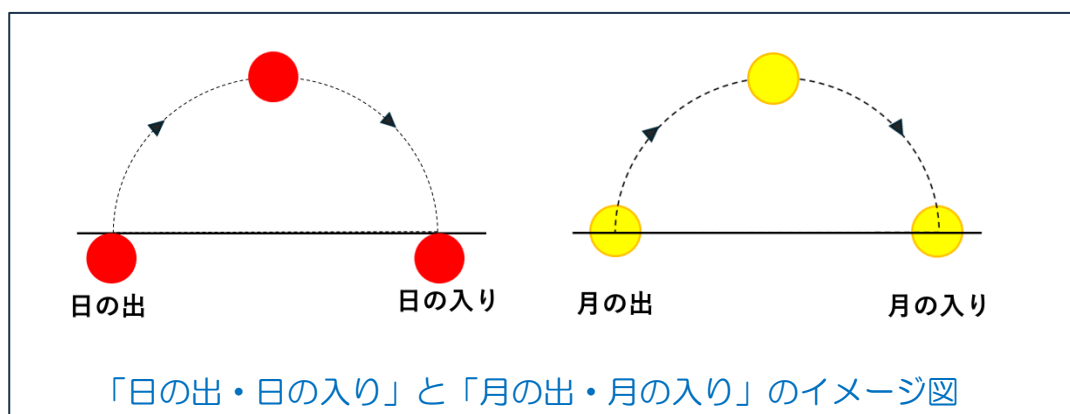
日の出の時刻は、太陽の上端が地平線に接した時刻です。日の入りも太陽の上端が地平線に接した時刻になります。

では月の出はどうでしょうか。太陽と同じような気がします……よね？

月の場合

月の出・月の入りのいずれも、月の中心が地平線に接した時刻を基準にしています。光っている部分が地平線に接する時を月の出・月の入りと決めて計算しようと思っても、月は三日月・上弦・満月・下弦と刻々と形を変えるので地域ごとに計算するのは至難の業です。そのため月の中心を基準に、月の出・月の入りが決められているのです。

今年の初日の出はもう終わってしまいましたが、「初太陽観望」は間に合います！ご希望の方は晴れた日の午前中に札幌市天文台にお越しください。(Sunny)



☆1月の夜間公開(予約は不要です。公開時間内にお越しください。)

9日(金)～11日(日) 18:00～20:00 土星・木星・冬の星座

23日(金)～25日(日) 18:00～20:00 月・土星・木星・冬の星座

休台日は1日(木)、2日(金)、3日(土)、5日(月)、13日(火)、19日(月)、26日(月)です。